



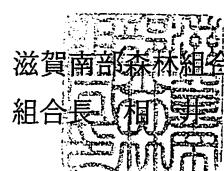
要望書第 9 号

滋南森 126 号

令和 2 年 6 月 1 日

栗東市市議会議長

田 中 英 樹 様



## こんぜの里等指定管理施設の運営支援に関する要望

初夏の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、こんぜの里周辺施設の運営にご支援並びにご協力をいただきありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症は世界中にまん延し、多くの人々の生命や健康を脅かすとともに、世界経済全体にも大きなマイナス影響をもたらしています。また国内においても、多くの感染者や死亡者が出ております。国民一人一人の自粛や医療関係者等の努力により、全国の緊急事態宣言は解除され、基本的な感染対策や感染拡大を予防する「新しい生活様式」が求められています。

このような状況で、感染防止のために「3密（密集・密接・密閉）回避」、「帰省や旅行は控えめに」が強調され、従来型の観光・旅行は控えることが推奨されていることから、今なお当こんぜの里周辺施設への宿泊申し込みは少ない状況であります。

本年 3 月から 5 月の宿泊等のキャンセルにより森遊館・未来館の売上は皆無の状況であります。このようなことから従業員の雇用やバスをはじめリース契約等を見直し赤字の削減に努めております。なお 6 月もキャンセルにより引き続いて森遊館や未来館の営業は休館とせざるを得ない状況であります。

今後も新型コロナウイルスの影響が続くと予測されていますことから、現指定管理契約の残期間では、こんぜの里取りわけ森遊館および未来館の長期的な運営の見とおしが樹立できない状況にあります。

つきましては、こんぜの里等指定管理施設の継続的な運営ができますよう下記の事項に格別のご支援・ご配慮賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 記

1. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う損失に対する独自救済措置
2. 現指定管理者委託契約期間の 1 年延長